



●アタッチメントの特徴

アングルブラケット本体のアンカー取り付け穴径は27mmですが、施工にあたってアンカーボルトとの接合が計画通り進まないとき、どうしてもアングルブラケット本体にガス等によって加工が施される場合があります。また、解体時にアンカーボルトの食い込みによってガス溶断して撤去しなければならないこともあります。このような場合のアングルブラケット本体の減損を最小限に押えることができます。

●アングルブラケットの施工注意事項

- ①計画段階で必ず強度計算を行って十分な安全確認をしてください。特にアンカーボルトには十分な注意が必要です。
- ②躯体取付け時にはアングルブラケットの上面が水平になるようにしてください。
- ③水平方向の荷重に対し十分安全なように、水平筋遣等により補強してください。
- ④上部足場には、所定数の壁つなぎを設けることその他、根がらみパイプを取り付けたりジャッキベースが滑らないように安全に注意してください。
- ⑤アングルブラケットの先端はワイヤー等で躯体より吊り下げて補強できるようになっています。
- ⑥アングルブラケットの取付け場所の躯体自体の強度計算も充分に行ってください。特にベランダの手摺スラブ面等、危険が予想される場所は絶対に避けてください。